第７回　小川小学校・朝日みどり小学校統合推進委員会
令和８年７月 15 日（水）19:00～20:20　村上市総合文化会館 視聴覚室
参集者：●推進委員：小学校 PTA 保護者２名、閉校記念実行委員２名、区長３名、
学校運営協議会１名、学校４名　　計 12 名

市教委　それでは、ご案内した時間よりもちょっと早いんですけれども、本日５名の方から欠席のご連絡をいただいております。参加予定の方全員揃いましたので、これから第７回小川小学校・朝日みどり小学校の統合推進委員会を開会したいと思います。
初めに、次第に沿いまして、２番挨拶として、鈴木委員長よりお願いいたします。

委員長　はい。改めましておばんでございます。皆さん暑い中お疲れの所、出席してもらいましてありがとうございます。
それでは、第７回小川小学校・朝日みどり小学校統合推進委員会を開催したいと思います。よろしくお願いいたします。

市教委　ありがとうございました。続きまして、３番の報告に入ります。
報告及び議題の進行につきましては、これまで同様、委員長が議長となり進めていただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。

委員長　初めに、報告（1）部会からの報告、１点目、教育課程部会からの報告について、前回の会議からの進展がありましたら、担当よりお願いいたします。

教育課程部会　はい。では、話させていただいてよろしいでしょうか。では、教育課程部会からの報告をさせていただきます。
今現在、小川小とみどり小の２校で、双方のよさをそれぞれ出していけるように、様々な計画を立てています。この統合については、吸収ではなくて、対等の立場での統合ですので、互いの学校で取り組んできて、ぜひこれからも、後世に残したい伝統芸能及び文化等につきましては、しっかり継承していく方針です。３点ご連絡させて下さい。
まず１つ目、朝日三面川太鼓は、小川小とみどり小を繋ぐ大切な活動の１つとして継承して参ります。また、築城ケ丘の恵まれた大自然でたくさんの体験活動を経験して、たくさんチャレンジできる学校づくりを目指したいと考えてます。テーマは融合です。築城ケ丘の大地に太鼓の調べが鳴り響く、まさに地域の特色を生かした活動になると考えております。
それから２点目ですけれども、昨日、小川小・みどり小学校の校長、教頭、教務で、来年度の年間行事予定について話し合いを行い、概ね来年度の行事日程が決定しました。
例えば、運動会は春実施で行い、懸念される応援歌や保護者応援席等については、今年度中に大筋を決めていきたいと考えております。それを受けて、７月 28・29 日に、小川小とみどり小学校の職員が集って、学習指導、それから生活指導、地域連携、各部の教育計画の立案が行われます。また、部ごとに備品等の収納スペース及びそれに応じての物品確認等も合わせて行わせていただきます。
３点目です。１学期、５年生は６月 16・17 日、自然の家で交流を深めました。一緒にキャンドルファイヤーをしたり、オリエンテーリングをしたりと、中身の濃い交流ができました。２学期から本格的に交流活動が始まりますが、小川小とみどり小の輪を作るために、まず大人である私達職員同士が、まずその手本を見せられるように頑張って参ります。以上です。

委員長　はい。ありがとうございました。ただいまの報告について、何かご質問等ございますでしょうか。ないようなので、次に２点目、庶務部会からの報告について、前回の会議から進展ありましたら、よろしくお願いいたします。

庶務部会　はい、すみません。統合推進委員会庶務部会・体操業部会です。よろしくお願いします。
　体操着の採択について報告します。アンケートの結果、２倍の差がつき小川小学校のデザインの採択をすることとなりました。
　今後、内山スポーツさんの在庫がなくなり次第、小川小学校のデザインのみの販売となります。在庫がある間は、朝日みどり小学校のデザインを購入できます。胸元の校章はあさひ小学校のものになります。その下に体操着の名札を貼ります。名札の案の変更に伴い、縫いつけではなくアイロンでの圧着式に変更となります。名札１枚当たりの単価があがると、業者から連絡がありました。確定した金額は、後日提示することとなります。
　普段使用する名札は、前回お知らせしたとおりケースに紙を入れます。小川小とみどり小の子供たちが、名前を覚えられることを狙いとし、１年間をめどに利用する予定です。
　以上となります。こちらの内容でよろしかったでしょうか。よろしくお願いします。

委員長　　はい。ありがとうございました。ただいまの報告について、ご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。はい。＿＿＿＿委員。

委　員　　冬用と夏用ですよね。冬用と夏用、当然こう見れば分かるんですけども、であれでしたっけ？子供たちはこれ４枚、４．５購入っていうか、買う訳ですけども。新しくチェンジする時に補助金とか、何とかって出ましたっけ、まるっきり個人負担でしたっけ？何か前にちょっとね、聞いたような気もするんですけど。

庶務部会　補助金を出して、購入をしやすくしたらどうだっていう案が以前出ました。
　今回は、同じものを継続して着るっていうことなので、来年度４月は、小川小の子供たちは、当然これ着てますし、みどりの子供たちは、今着ている体操着をそのまま着て良いって形になりますので、新しいものを買わない、買う必要がほぼないっていう状態になります。新１年生のみ新規購入なりますので、こちらのデザインで、朝日小学校の校章が入ったもので、朝日小学校の名前の入った名札が、胸元についたもので販売されます。ということで、補助金等の話はない形で話が進んでおりました。

委　員　　ありがとうございました。

委員長　　はい、ありがとうございました。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。はい、では小川小学校の教頭先生、お願いします。

委　員　　ありがとうございます。アンケートを各小学校の保護者と、あと保育園の保護者の方に取らせていただいた時の説明文として、サイズアウトした時に新たに、どちらかの学校の体操着を買うことになりますよというのと、新１年生が、その決まった方の体操着を買うことになりますよと説明をさせていただいて、アンケートを取らせていただいたと思うんですけど。
　在庫がある間は、まだまだ、やっぱりみどり小学校の新しいものを、購入することができるよっていう話は、その時にはしていなかったと思うんですけど。あらっと思ったんですけどどんなもんですかね？

庶務部会　希望があれば買えるっていうことで。内山スポーツさんは、在庫を抱えてますので買えることになります。大して無いそうです。

委　員　　はい。ここは、特に問題ないんですかね。

委　員　　今いる子供たちは、２年生、３年生、今の１年生だろうか。今着ている体操着と同じものを購入するのですか。買い替える時に、大きいのをちゃんと準備されているんですよね。

庶務部会　もちろんです。来年の４月になる頃には、あのデザインであさひ小っていうものが入っています。

委　員　　だから、スポーツ屋さんに在庫があろうとなかろうと、買う人たちは別に朝日みどり小学校のは買う必要はないですよね。そういうことですよね。

庶務部会　中に思い入れがあるらしく、そのデザインがよくて本当に買えないの？っていう質問ありましたので。在庫のある部分は、内山スポーツさんは販売できますというお答えします。

委　員　　そういうことなのね。

教育課程部会　はい。ただサイズアウトして、新しくなるから新１年生から順次このデザインっていうことになったので、こちらをなるべく購入していただいて、そうした方が同じものを同じ学校の子どもが着ている風になるのがいいので、ただ着れるものを、捨ててまで買う必要はないけども、着れなくなったんであれば、こちらに切り換えしていただきたいっていうのは、本当だと思います。

庶務部会　私、想像したのは、足・膝だけ、穴空いていたから。ズボンだけとか、上下ちぐはぐだったりとかっていう買い替えはあるのかな。

教育課程部会　その辺り相談が来た場合には、ケースバイケースで、対応するという形でいかがでしょうかね。

委員長　　はい。ありがとうございます。他にご質問等ある方、いらっしゃいますでしょうか。

委　員　　はい。ちょっと確認したいんですけれども、校章のワッペンだけの販売とかってあれですか。というのも多分体操着って、そのサイズって、1年間ぐらいしか着ないと思うんですよね。結構、自分の子供の時も、集落とかから貰ったりして、そんなに傷んでないものが回ってる状況で、今１年生の子も結構なサイズの数持ってると思うから、それを悪くなってないから、その子だけ５年間、みどり小の校章ですとか、小川小の校章ですっていう子になる可能性があるのかなってちょっと思ったので、それだったら校章だけアイロンプリントのやつとか、販売できるのかなっていうのは可能なんでしょうか。

庶務部会　はい。ちなみに、朝日みどりは校章入っていません。名札に入っています。承知しました。聞いてみます。

委員長　　はい。ありがとうございます。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。ないようなので、次、４番の議題に入りたいと思います。（１）スクールバスの運行について、担当より説明よろしくお願いいたします。

市教委　　はい。皆様こんばんは。学校教育課教育総務室の津島と申します。初めてこの会にお邪魔させていただきます。朝日地区のスクールバスの担当をさせていただいており

ますので、私の方から簡単に現状と、あと統合後の見通しについてということで説明させていただきます。

まず現在ですが、小川小学校区は古渡路・小川・十川の児童は、冬季のみスクールバス、夏季は下校時のみスクールバス利用となってます。あけぼの集落は通年で徒歩通学、その他の地区の児童は、通年でスクールバス通学をしています。

統合後は、小川小校区の児童すべてが通年バス通学となります。みどり小学校区の児童は、令和６年度から距離によらずすべての集落の児童が通年バス通学ですので、統合後の学校の登下校はすべての児童が通年バス通学ということになります。

これらは、現行のバス、運行体制、持ちバス 10 台、貸切バス３台の体制でやっておるんですが、新たに通年の登下校となる子らを含めても運行可能です。前もって事前資料としてお配りした A3 の資料は、統合後のバス路線について大体どんな所を通るかっていうのをざっくりお示ししたものになります。

次に、冬季スクールバスの運行実績がある古渡路・小川・十川の皆様におかれては、経路とバス出発時間はやや従前の扱いと異なる可能性はありますが、冬バスがそのまま通年も運行するんだなというふうに、ご理解いただければと思います。

あけぼの集落の皆様については、新たにバス停を設定する必要があると思います。みどり小学校からの学童の送迎のために、元の小川小学校、バス通学として活用していた実績はあるんですが、これは集落から離れますし、小川小学校が入っていく所だと、やっぱ公共の交通影響もあるので、今週のあたまにですね、バス運行の運転手とちょっとお話したんですけれども、その時に出た意見としては、集落の入口の公民館？コミュニティセンターですかね？あそこであれば問題なく運行ができるだろうというようなことでした。

他の集落の所でも、公会堂を待合所にしている所が多くございますので、実際そのような所になるのかなと思いますが、これはおいおい、集落のご了解を得るために、区長様と協議して、決めさせていただければと思います。

秋頃、10 月ですかね。市の予算時期までには、事前に資料としてお配りしたルート、これに停留場所も、実際こうなるよっていう所も含めた情報を皆様と共有できればなというふうに思っております。

統合後は、小学校に登校時ですと６台、もしくは７台の送迎バスが詰めることになります。これは、事前資料でも示してますとおり、大きく分けて５路線ですか。高根側も小川も、岩崩、小揚、古渡路、下新保を含める古渡路方向ということなんですけれども、この一部の路線で２台使ったりする所もありまして、６台か、７台のバスが登校時に詰めると、ロータリー含めて、施設内も整備されることってなるとは思うんですが、登校時は学校の出迎えの都合などもあると思いますので、６・７台で２台ぐらいずつでしょうかね。多分７時 55 分ぐらいを基準に、ちょっとここ時間ずらしながら、おいおい到着するような感じの運行スケジュールになると思います。

事前資料にですね。統合後の学校への各集落からの、到着時間の予測をお示ししています。一番、長い所で岩崩でしょうか。27 分かかる計算なってるんですが、今、実際、岩崩がバス通学してるもんですから、7 時 30 分に乗って、8 時だったかな、8 時に到着するというような段取りになったと思います。

全体的な所で申し上げる所は以上で、あと今日の会議にはご出席されてないということなんですが、三面地区の関係者の方でしょうか。図面見ていただいたけれども、布部から中野に抜けるルートは使わないのかというようなご質問があったんですけれども、実際おっしゃるとおりかと思います。

これ私どもの方で、案作る時はそもそも布部から、中野にこう抜けるルートっていうのは想定してなかったので、言われてみれば、これも使えるなっていう程度であったんですけれども、これについて地区要望の形でも、三面地区から上がってきてまして、もし使うならば、道路が狭いから拡幅してくれというような話も伺っておりますが、実際この道路の拡幅っていうことになると、我々だけでは処理できないことになりますので、このたびの会議、統合推進委員会の中でも、こういった意見がありましたというこ

とで、この道市道になっておりますので、産業建設課のほうにこういう意見ありましたということでお伝えさせていただきます。
実際、この事前資料としてお示ししたルートはですね。運行の実績があるというか、幹線道路と言ったらあれですけれども、メインの通りに、まず一旦集合して、そこから目的地目指すみたいなルートになってますので、あくまで実績があったから、このルートにしてるというだけなので、除雪の都合ですか。実際に、運行が差し障りないようであれば、運行時間の短縮、運行経費の削減ですとか、あと乗ってる子供たちの負担削減にもなりますし、我々教育委員会側としては、むしろそっちの路線通った方がいいんでないかという意見は、やぶさかではないというか、検討するに値する事でありますので、その辺りも、先ほど申し上げましたとおり、予算時期までに詰めさせていただければなと思います。
あと集落ですね、十川集落はバス停留所が小川小学校の方と逆方向になりますので、そのまま単純に組んでしまうと、子供らが道路渡って、順路の方からバスで左手にドアがついてますから、順路の方からこのことになると思うんですけれども、道路を跨がないようにというような感じで、その辺りも集落の方と調整しながら、詳細詰めていければなというふうに思います。一応申し上げることとしては以上です。

委員長　はい。ありがとうございました。ただ今の説明についてご意見ご質問等ある方はいらっしゃいますでしょうか。

委　員　集落のバス停の関係ですけども、一応去年もですね、私区長やった時に、横断歩道をですね、高田の人たちが通学路に使ってた所に、横断歩道が１つあるんですよ。それ今の高田っていうのは、もう２キロ以上ということで、真っ直ぐなってますので、そんな横断歩道ってのは全く使用してないんですよ。
それで、昨年ですね、市民生活課の方と一緒に警察の方にですね、横断歩道の移動をお願いするということで行ってきたんですけども、なかなか良い返事貰えなかったんですよ。理由としては、あそこ、ご存じのとおりバイパス、カーブになってるんですよね。そこに立ち木があって、見通しが悪くて、見通しが悪い所に、横断歩道はつけられないというのが、警察の理由だったんですけども。
今年ですね、春先にそこの立ち木、全部伐採したんですよ。それで非常に、見通しが良くなってまして。それをもとにして、今月の 24 日にですね、小野区長と市民生活課の遠山さんと、また警察の交通課の方に行って、もちろん新保の方で、一応従来の横断歩道も使用しないということの了解を貰ってますので、その辺も含めて、24 日の日、また交渉に行く予定になってますので。そこが上手くいけば、横断も可能だと思うんですよね。中学生も一緒なんですよ。あそこどうしても、バスを降りたら、道路を横切るんですよね。結構ね、車飛ばしてくるんですよ。その辺の危険も含めて、そういう形で一応取り組んでますので、そこもちょっとまた、後で相談させてもらえばと思いますので、よろしくお願いします。

委員長　どうもありがとうございました。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

委　員　さっきのことで、三面地区の区長の方から、布部から直接岩沢へ行くルートはできないかっていう。そしたらさっき何か道路拡幅が、拡幅が何とかかんとか。

市教委　拡幅に要望が出てるってことは承知して...

委　員　布部から岩沢っていうのは、どこ拡幅する？

委員長　布部からの中野です。

委員長　　布部から、中野の岩沢に向かって

委　員　　中野のあそこ通ってくればいいってことかい？せまいとこ。

委員長　　土田さん所の

委　員　　ああ、分かった。あそこを越えたってとこ？あそこ、橋かけねばね。あそこ無理だ。

委　員　　道路狭い、あそこちょっと狭いんで。あそこ抜けてくるとより近くなるはずです。

委　員　　冬でもあそこ抜けるとさ、石住の人たちどうするかだよね。

市教委　　石住の動線が広くて。元音響、カントリーまでいかない。そっから中道通ってくる、そこまで行かなくても上中島、上中島。

委員長　　岩沢橋の脇通ってくるってこと？

市教委　　検討できるでしょうし...

委員長　　上中島から入って岩沢橋の方へ、こう上がって行くっていう。そういうルートもあります。

市教委　　上中島が大きい土手の方はね。

委　員　　土手の方はね。そうですね。

委員長　　だけど、中野に行く方は除雪しても、なかなか冬きついかもしれませんよね。

委　員　　除雪しても、あそこ無理だって。

委　員　　すれ違いできないから。

委　員　　普通車でも、冬はほとんど駄目だけど。

委　員　　除雪してくれないし、スリップする所だから。

委　員　　坂ですね。

委　員　　いや、岩崩が高根より遠くなるんだよ。どうします。

委員長　　では、皆さん、ご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。はい。＿＿＿＿区長。どうぞ。

委　員　　今スタート時点は、多分子供たちが、顔なじみの子たちが、同じバス乗った方がいいという考え方で、これルート作られているのかもしれませんけれど。１年なり、２年なりそうなことでみんな馴染んでしまいますから。やはり合理的なルートを考えなきゃいけないなとは思うんですよね。ですので、先ほど多分お話したのかなとは思うんですけど。今はスタートは、これでもいいかもしれませんけど、やっぱそのルートはちょっとこう見直しいくという、合理的なルートにしていくということでお願いしていきたいなとは思うんですけど。

委　員　　もう１ついいですか。今の、岩沢ではなく布部からね。岩沢へ真っ直ぐの道があるんですよね。県道の方のね、左岸の道路を真っ直ぐの道ね。こっちの方の方が、その道は、それ県道じゃなく、市道ですか、これね。市道ですか、市道ですけど広いんだね、除雪もしてるし。この道の方が、岩崩と布部の人はいいんだけど、あとは、上中島と石住はどうするかあれですけどね。この真っ直ぐの道は、結構しっかり広くていい道なんです。そっちの方が、距離的にもいいんじゃないかなと思いますけどね。

市教委　　ご指摘ありがとうございます。１番目の合理的な理由と、まず検討されたいということであれば、おっしゃるとおりかと思いますし。２つ目ご指摘いただいた布部、川沿いの道。これも言われてみれば、確かにここを使ってないのも確かに変かなと。ルートによっては、全然ここを通っていいかなというふうに思いますので、バス事業者とよく相談させていただきます。

委員長　　はい。ありがとうございました。ご質問のある方いますでしょうか。

副委員長　はい。すいません、２点ほど、今の岩崩から石住経由して、みどり小行くみどり色の線なんですけど、これってこのまま大型バス使われる予定ですかね。

市教委　　まだ完全に本当に案という程度のレベルであるんですが、4 号車、そうですね、大型バスを配車する予定です。

副委員長　そうすると大型バスが、緑と青とオレンジ色の線。多分、下新保の町中通ると思うんですけど、現況で下新保の町中って大型バスって通ってるんでしたっけ。

市教委　　はい。下新保も一部通ってたと思います。

副委員長　すいません。その下新保の町中なんですけど、おそらく狭いですよね。現地見たことありますか。

市教委　　はい。実際、私、つぶさに見た訳ではないんですが、今週のあたま、バス運行事業者の運転手と相談しまして。大型車であると、集落に入るに際してのアプローチの仕方も、ちゃんと考えなければならないということは承知しておりました。通れる道と通れない道。あと、さすがに大型バスで、町中を突っ切る訳には行かないというような所は、承知しておりました。

副委員長　はい。この町中の所が保育園とか、通勤の方とか結構通られるんで、大型来ると、ちょっと厳しい所あると思うんですけど。将来的に、例えば今の現行のバスで、あるバスの中で、この運行を当面はするっていうお考えですか。

市教委　　はい。そうですね。ご指摘についてはおっしゃるとおりで、正直な所、大型バスが持て余してまして、子供らも少なくなってるので。ご指摘いただいた下新保の違いが懸念があるってのは、私は初めてお聞きしましたので、ちょっとその辺りは今後検討しなければならないなという所なんですが。

ちょっと話は飛びますが、高根、冬、貸切の大型の一番大きいバスで運行してるんですが、あそこも結局幹線道路なのに、除雪がうまくいってないとかで、結構集落の方にはご心配をおかけしてる所があるんじゃないかなと。これを機に、大型バスのリース見直して、車格下げて、マイクロとか、あるいはハイエースなんかでも十分実用に耐えるっていうふうに思っておりますので、そのあたりをリース契約の周期の都合などもありますけれども、随時、市の予算の都合もありますし、やっぱり高い、大きければ高いですので、随時見直していけたらなというふうに考えております。

副委員長　最後すいません。今ほどお話あった布部・中野線なんですけど、現況一部拡幅してるんですね。集落の話をちょっと聞いた結果なんですけど、所在不明の所有者がいらっしゃるということで、事業これ中途半端で今終わってる状況です。

今ほど支所のほうに、ご意見ということでお話あったんですけど。恐らく本庁の建設課さんの方にも、要望書なりそんな形でいってると思いますので、ちょっと色々お話聞いた所によると、法務局の登記不明地主っていうんですか。そういった所の手続きも、今後色々と国交省のホームページを見たんですけど、今後その手出せるようになってきてるみたいなので、その辺は、これまでの三面地区の区長会の要望ですとかご覧いただいて、なおかつ手続き的な所、恐らく時間もかかると思いますんで、あのように中途半端な状態のままで終わってていいのかなってのは、地元としてそうあるので。

拡幅お願いしてるのは、今の避難ていうんですかね。うちの集落、三面川が何かあった時に、2 方向避難みたいな形で。今の岩沢布部線と、そっちの両方、移動できるようなことでお願いしている状況なので、その辺、これまでの要望ですとか、これまでのその事業の経緯、もうちょっと一度調べていただいて、また区長会の方からもお話あると思うんですけども、なるべく全線拡幅できるような形でお願いしたいという所です。以上です。

市教委　はい、ありがとうございました。今ほどおっしゃっていただいたことも含めて、先ほど申し上げましたとおり、市の産業建設課の方にもお伝えさせていただきますし、こちらの方でも協議をさせていただければと思います。ありがとうございます。

委員長　はい。１つ私の方からよろしいですか。今岩崩布部線の今みどりのあれですけども、これ岩崩から布部に行って、布部から橋の脇を通って、岩沢出て、岩沢から乗せていくっていう。ルートの方が一番最短でないかなと思われまして、小揚から石住に行って、笹平に行きまして、笹平から石住に行って、ちょっとＵターンしますけども、そういうルートでまた行けば、みどりのルートもちょっと最短になるんじゃないかな、子供の軽減になるんじゃないかなと思われるんですけども。そこもちょっと検討してもらいたいんですけども。

恐らくこのルートだと、ちょっと子供の乗っている時間ちょっと長いんで、あれだったら布部からも直接橋の脇を通って、岩沢の方に抜けてもらえれば一番いいのかなと思われます。以上でございます。

市教委　はい。ありがとうございます。今程おっしゃっていただいた岩崩れ線も含めて、この見直す良い機会だというふうに考えて、バス事業者の方も、やっぱ通った道、実績のある道が安心だなっていうような頭でもあると思うので、ゼロベースでっていうか、ちょっとイチから考えてみましょうというような所で、ちょっともう１回詰めてみようかと思います。

委員長　はい。ありがとうございます。はい。＿＿＿＿さん。

委　員　そういう場合にはですね。ルートとして、もし、さっき副委員長さんが言っていたとおり、そこの道が通れるようになって、道路が出来てたりすると、こっち学校に入る進入ルート、駐車場に入る。校舎内っていうか、校地に入れる道路で、保育園の脇からこう入れる道ありますよね。グラウンド。その道をねえ、行って、あそこでもう混雑する訳だ、入口が、今のルートで行く訳だから。

だから、今度バスが行って出るときとか、そういう方法にも、それではあそこも道路、進入ルートとして考えてもらうっていうのも１つかなと思っております。校地の中でね。桜が...

委　員　ここは、あれですよね。今は、どうとかこうとかなる話しじゃないんで、要望を出して、それから予算をつけて。もしやると、最短でも３年とか４年とかかかるような

イメージもとらえられるんで、その時になったら、また検討しますがいいんじゃないですかね。

委　員　　ただ駐車場を作るんで、今、駐車場をどうするかで、この辺も拡張するわけですから。

委　員　　真っ直ぐ出た方が一番じゃないかな。桜のところは通らないけど。

委　員　　やっぱり真っ直ぐ行って、あっちこう通らないで真っ直ぐ横道付けてもらえばね。せっかくなので、整備するんであれば、真っ直ぐ抜けてもらうようにできれば。

委員長　　はい。中山さん。

市教委　　はい。今の＿＿＿＿さんのあれですけど、今、＿＿＿＿さんの保育園側からも入るような入れ方、今新たにいただいたご意見かなと思います。これまでは、重複しないように、県道の方から入る時は県道の方から入る。出る時は、中の保育園側に出る、一方通行にしようかと。ただバスだけでなく、保護者の送迎頼む車だったりするので、その辺は、今の所は一方通行のルートにしようかなというふうな考えだったんですけども、今おっしゃられるように何年後とか、拡幅とかなるのであれば、またその時に、その時最善の方法を考えさせてもらうかな。

委員長　　それ、今一方あるやつをこうあるじゃないですか。あれじゃなくて、今拡張するのに、横にもう１本つけてもらうことが可能なんですかね、今の工事の中で。

市教委　　これちょっと検討です。

委　員　　すみません。お金の話、工事の話はまた別途ね、最後にちょっと質問しようかなと思ってたんで、またそれを後でお願いしたいと思います。

委員長　　はい、じゃ、他にありますでしょうか。ないようなので、それでは５番のその他について事務局より説明お願いいたします。

市教委　　はい。若干お願いします。色々ご意見いただきました工事の関係です。
　今、全体の工事、いろいろ今、単価の見直しをさせていただいてて、これから順次発注をかけさせてもらうという段階です。まだ発注時期については８月中行けるのか。大きなものから発注していこうかなという考えであります。工事関係については以上です。

委員長　　はい、ありがとうございます。ただいま事務局からのご説明について、質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

委　員　　はい。この前、中山さんいらした時にも、朝日みどり小学校の会議でお話したと思うんですけど、今使ってないプールがありますよね。あれをどうする予定なのかっていうのをお聞きしたかったこと。そしてできれば、あそこをどうせ壊して埋めるんであれば、あそこに職員の駐車場を作ったらどうなんだろうっていうのもお話したと思うんです。
　子供たちの安心安全もそうですけど、１年中明るい所を職員が帰る訳じゃないので、熊が出るだの、猿が出るだのって言ってるんであれば、職員の駐車場はできるだけ近い方がいいと思うんですよ、校舎の出入口。そうすると、一番いいなと思うのがプールの辺りだなとは思うんです。あそこに街灯というか、照明を１つつければだいぶ安心して、職員も通勤できる、通勤できるんじゃないかなと思うんですよね。やはり子供たち

の安心安全もそうだけど、そこで働く人たちもやっぱ安心安全でなきゃ、良い教育何かできないとは思うんですよね。ですので、やっぱその辺りも考えて欲しいなと思います。

委員長　はい。ありがとうございます。他にご質問等。はい。＿＿＿＿さん、どうぞ。

委　員　どのタイミングでお話しさせてもらおうかなと思って考えてたんですけども、前回の推進委員会の中で、教育長の方から、統合関係の工事関係ですよね、３億５千４百万の過程について、一応説明ありまして、一応それはさくらと要するに朝日地区を一校にする時の足かせにはしないと、それはゼロからやりますよと。

でも、そこで、一応の話終わってるんですけども、更にその話の中には続きがありまして。今度、さくらと統合する時には、さくらにもお金をかけますというのがあるんですよ。ですから、話としては、今のみどりの方に３億５千４百万をかけますよって話で、一応終わってるんですけど。その先に、今度、みどりとさくらを統合する時に、さくらの校舎を選定する時には、さくらにもそれだけの必要な予算かけますという形で説明があるんですよ。それを守っていてくれないんですよね。それで、教育委員会の皆それでよろしいんですよね。例えば、さくらの方に更に４億必要なれば、４億さくらにもかけますよと。

市教委　金額は同じ金額では...

委　員　うん。それはもちろんそうですけども、必要な部分を予算化してかけますよと、そういう理解なんですよね。それ皆さんまず。そういう認識でいていただければいいと思うんですよね。それで私ね、考えるんですけど。今回議会の中で、そういう形になりまして、一応議会の重視した落とし所としてはですね、今落とされた形のが一番ベストだと思うんですけど。ただですね、村上市の予算は 411 億なんですよ。

仮に、さくらとみどりのマックスのお金かけたとすれば、６億、７億かかるんですよね。これから小学校とか、中学校というのは、どういう形になるかってのは見えないところある訳ですから。ですから、予算がついたから、もうやるんじゃなくて、何とか最低線じゃなくてあればいいなとか、そういう感じの考え方っていうのはしない方がいいのかなと思うんですよ。

ですから、その辺は、必要な所は工事をやってもらうと。ただ、これはいいなとかね、例えば話出てました。駐車場 130 台設置しますよと。130 っていうことはね、生徒数のマックスなんですよ。でも、そのマックス使う駐車場というのは、年に１回運動会とかそういう所なんですよね。その辺も教育委員会の方で、なるべくその効率的な金のかけ方をしていただければなというふうに思ってるんですよ。それは皆さんもそういう形で一致していただけると思ってます。

私ね。もう１つね。これ言う理由があるんですけども、村上市の、要するに教育委員会、学校、小中学校の統合の中でですね、一応第二次計画か何かで進められてるんですけども、ちょっとね、ベースが合わないような気がしてるんですよ。というのは皆さん今月７月号の村上市の市報の出生数見ました？５月 11 日から６月末までなんですけど、６名より生まれてないんですよ、村上市全体で。朝日はね、ゼロなんですよ。ちなみにですね、令和７年度の新生児は何名かと言いますと、教育委員会の方では把握されてると思うんですけども、村上市全体で 137 名なんですよ。朝日は 13 名なんですよ、１年間に生まれてる数。

ですから、これが、例えば７年間先、８年先行った時に、朝日地区の小中学校の生徒数は、何人になるかというのがもう大体想定できるんですよ。ですから、教育委員会の方にちょっとお願いしたいんですけど、現在の今の何ていうかな。第二次から更に進めた形で、今後どういう形でですね。村上市の教育委員会の何ていうかな、イメージを持っていくのか。それのですね、中期的なやつを検討してもらえればと思うんですよ。議題を出して、地域で検討して、それでどういう方向でいくのかと。それがベースになる

と、例えば、さくらに幾らかける、みどりに幾らかけると。正にね、411 億の２％ぐらいのお金なんですよね。予算から言いますと。そうじゃなくて、もっと効率のいいお金の使い方をぜひしていただければと思ってますので。とにかくね、ビジョンを先に検討していただければと思います。

山北の方は、小中一貫ですかね。ああいう形で決まってると思いますので、そういう方向で是非ね、朝日地区の小中学校っていうのはね、どうするのかと。例えば朝日地区で、例えば仮に想定すると、70 名か 80 名なんですよ生徒数が、７、８年後には。そうすると、中学校生というのはその半分なんですよ。そうすると、どうするかですよね。例えば、行政を越えた学区を統合するとか、今ほら、生徒の少ない同士、学校の統合だけよりやってないんですよね。その辺を全体含めたやつを、ぜひ検討していただければと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

もう１つは、ついでなんですけど、今のこのバスの運行イメージですね。お話出てるんですけど、この中にですね、みどりの現行の PTA の人達がいないんですよ。今のこのメンバー見ますと、PTA ですね、遠山さん、実行委員。この PTA 会長だね、鈴木さんですね。鈴木さんの PTA 会長が１人がメンバーなんですよ。ですから、こういう具体的な話になる時は、どうしてもやっぱり現行の PTA の人たちのは、どうしても意見を取るってのは一番大切だと思いますので、小川の方では、会長、副会長３名参加さしてますので、その都度、３人で話し合って色々検討とかできると思うんですけど、みどりの方はですね、１名なんですよ。何か、何でこういう形になったかってのは、ちょっと忘れた点はあるんですけど。ぜひですね、その辺も再検討していただいて、この先、例えば議決することがなければ、副会長も含めて、このメンバーに入れてもらうとかですね、そういうのを含めて、ぜひ検討していただければと思いますので、よろしくお願いします。

なんか不自然なんですよね。結構今回、みどりの方のルートの中身というのは全然出てこないんですよ。それ日常困ってるやつとかね、そういった出てこないんですよ。普通出てきてもいいはずなんですけど、そういうメンバーいないから、出てこないということになりますので、よろしくお願いしたいと思います。

もう１点すいません、時間いただきまして。工事の関係でですね。ずっと防獣フェンスですか、獣、熊のフェンスということで、設置するかしないかという話で、進められたと思うんですけど。いつの間にかですね、不審者防止のフェンスに変わってるような感じなんですよ。それどのタイミングで変わったのかなと思いまして、我々不審者用のフェンスを設置するってのは、全然なんか聞いてないんですよ。皆さん聞いてました？

委　員　　最初からじゃないですか。

委　員　　いつ話ありましたか？

委　員　　害獣フェンスだと作れないから、まず不審者として対策のためにつけますっていう話で最初にあったんだと思うんです。

委　員　　その不審者の関係ですけど、すいません、長くなって申し訳ないです。小川とみどりを見学した時に、私の方からこれだけ広い所に、そういう防犯上は大丈夫ですかと。その時、防犯カメラは幾つあるんですかって、俺、中山さんに聞きましたよね。その時、３台あるという話。中山さんされたっていう記憶あるんですよ。

その時、校長の方から、そこは心配ないと。というのは、雨天であれば、講堂の方で子供たちを遊んでますし、晴天であれば、中庭っていうんですかね。あそこに遊具もあるんで、そこで遊んでますので、そういう不審者については心配ないですと。グラウンドの方に、子供たちが行きたければ、教師が同行しますから、そこも心配ないですという形の説明があったんですよ。それがいつの間にか、不審者フェンスの方に変わってるっていうのは、その辺がね、どのタイミングかってのがね。ちょっとね、不明なんですよ。しかも、その不審者防止のフェンスに変わったっていうのは、市長室で初めて聞い

たんですよ。それは不審者用のフェンスだよと。そんなはずないのになと思ったんですけども。どのタイミングかなと。

だからここで、例えばこういうのをね、もう言いたくないんですけど、最初にどっちの校舎を使用するかっていう時に、そういうのを条件として設定してくれば、例えば、みどり使うんであれば、雨漏りがあって、雨漏り費用もかかるし、外壁もやらなきゃいけないとかね、そういう。それで更に、防犯上にフェンスも必要だとか、そういう形でやってもらえば、何か違う結果になったのかなと思うんですよ。今更言っても始まらないんですけど。元に戻しますけど、不審者用のフェンスに変わったというのはどのタイミングなんですかね？皆さんに説明された結果です。

市教委　タイミングっていうか、最初から言うとおり、補助金を使って、補助のメニューとしてその防犯対策っていうのもありますので。それで、当初ぐるっといわゆる計画もあった訳なんですけれども、それを、やっぱ必要ないのではないかですとか、いや、裏側だけでいいのではないかとかっていう話。色々こう、二転三転いただいたので、今まだ、最終決定は、皆さんにお図りしてからっていうのを考えてますが、最終的については、またもう少し時間をいただきたいと思いますけども。

先ほど工事の計画、お話させてもらったとおり、今、単価組み替えもやらさせていただいて、本当に単価が上がっているんですね。大事なものなんですけど、その中で最重要な雨漏りだとか、外壁だとか、エアコンだとか、トイレだとかっていうのやっていくと、ちょっとフェンスまで今ちょっとできるかできないか、ちょっと今はっきりと言えない所なんです。なので、少しまた次回、ちょっと９月になるのか、その時期に、また皆さんにお示しさせていただければなというふうに考えています。

委　員　分かりました。ぜひ発注前にご説明していただければと。あと言いました、この推進委員会のメンバーもですね、検討よろしくお願いしたいと思います。

委員長　いいですか。推進委員会のメンバーもこれで決まりましたので、変更ということはございません。私たちは、このままの、だってみどり小学校から、このままでいきますということで、PTA会長さん筆頭に、私たち今までやってきたのを、そのまま継続してきたもんですから、変更はございません。

委　員　例えば、この結果をみどりの保護者にどういう形で説明してるんですか。

委員長　これはもう、校長先生、教頭先生初め、今いる鈴木PTA会長さんから、私たちも行って、tetoruで流してもらってますし、このメンバーに何が不満なんですかね。他の人たち、私たちは今までやってきたことを他の人たちが新しく入ると、ちょっと大変なのでそのまま続行して、あとはPTA会長さん入ってもらっていきましょうということで、みどり小学校はこの形にしたんです。だから、このルートに関しても、私たち意見が何もございませんので、何も言うこともありませんし、だから質問出ないんです。

委　員　では、皆さんの発言するのは、現行のPTAの発言と一緒だったことですよね。

委員長　そうですね。はい。皆さんもそういうあれでお伝えしてます。tetoruでお伝えしますし。

委　員　分かりました。こないだPTA会長が出られた時に、そのフェンスのお話した時にね、裏の方は、ちょっとフェンスなんで、そこを何とかしてもらいたいっていう要望出したんですよね。

委員長　出しました。私、それをお願いしました。伐採して下さいということで。

委　員　　違う、違う形で、伐採は前から言ってたんですけど、伐採じゃなくて、伐採だけじゃ足りないんで、そのフェンスの延長を確認してくれって話ししてましたよね。

委員長　　フェンスはしてくれとは言いませんでした。伐採だけはしてもらえればということで、それはフェンス延長してくれとは言いません。

委　員　　それを１回、会長に確認してもらえますか？

委員長　　はい。分かりました。私の方では、教育委員会さんには、フェンスを伸ばしてくれとは言いませんし、伐採だけしていただければ、猛獣も来ないですからということで、あれですね。

委　員　　分かりました。はい。私はそういうふうに疑問を持ってるんですけど、教育委員会もそれでいいんですよね。今の形でね、今どういうPTAの意見を集めてるのか、含めて。

市教委　　今の保護者の皆さんに伝えていただけてるのであれば、それで。

委　員　　今、要するに、鈴木間違いで。こっちの方がフェンスだということで、

委員長　　私は何かこっちだと思う。副会長の、今のPTA会長の副実行委員の方が言ってるんだと。

委　員　　今日来ていないの人も言われた。

委　員　　そうそう。それを今。

委　員　　それを、そのつもりで私言ってた。

委員長　　ただ、ただ間違いです。

委　員　　委員長が間違ったってこと？　人違いして。今日欠席されている人が言われた。

委　員　　そうですよね。現PTA会長が。

委員長　　はい、他にご質問等あります。はい。

副委員長　今、統合に関わる整備の話出ましたんで、ちょっと我々小川小の方から確認させていただきたいんですけど。小川小の保護者の方から、統合した後みどり小どうなるんだというような形で、保護者を対象としてお話をしなきゃいけないかなと今、役員の方では考えておるんですけども。

今おっしゃられたように、単価の組み直しとかで、例えば、その工事の数量が減するかもしれないですとか、そういったお話ある中で、我々なるべく早めに小川の保護者たちにお話をしたいんですけど、あれですかね、例えば予算足りなくなったとしても、補正して全部やり切るとか、そういったお考えは、今の所ないってことですか。

市教委　　ちょっと組み上げてみないと、何とも言えない所なんですけれども。

副委員長　そうすると、我々としては、前回の統合推進で示された工事をもって、現況、これをやる予定ですよっていう説明はしてもいいものかどうか。

市教委　　予定された外壁ですとか、エアコン、LED とかまでは、恐らく問題なく出来るのかな。今の予算内で、結果的に請差とか出てくるので、それらを考慮すれば、予定どおりいける、今の所はいける見込み、予算どおり当初予定した工事をいける見込みなんですけどね。

副委員長　例えば、単年度、今年度中にできなかったとしても、この工事自体は繰り越しして、最終的には全部やりますよっていう言い方してもいいものなんですか。

市教委　　フェンス以外は可能かな？

副委員長　フェンス、フェンスはやれないかもしれないと。

市教委　　ちょっとそれ、急ぎます、急ぎますかね。極力予定された工事なんで、やりたいと。

副委員長　やる、やる予定ではいますよという言い方させてもらって、そういった今の色んな諸事情があって、今年度中にできないかもしれないけどもってお話させていただいて。現況は、＿＿＿＿さんの方からもお話ありましたけど、保護者の中からは、やっぱり、その林の方から来るでしょっていう言い方するんですよね。間伐、今、実際されてるんだろうと思うんですけど、ね。
　実際、間伐して、見通し良くなったから、絶対来ないっていうのは言い切れないのかなあと、私個人的には思うんですよね。やっぱり物理的に何かこうあって、あればより安心なのかなっていう気持ちはあるんですけど。恐らくそれを小川小の皆さんに話すると、かなりそのまま出ると思うんですよね。物理的に遮るもの何かないんでしょうか。電気柵は子供いるから危ないし、何かしらそういうふうな、物を持って遮ってもらいたいっていう話は、また要望として絶対出ると思うですね。その辺ね、フェンス。

委員長　　あとは予算の関係だと思いますよね。

委　員　　そこをどうなんでしょうね。不審者よりも疑問の方が出るんじゃねえのかなって思うんですよね。

市教委　　メニューには不審者防犯対策として、フェンスはもらっている。奥の方だけ、裏の方だけっていうと、単費になってしまう。
　今、間伐の話出ましたけど、この間６月 12 日に教育懇談会にお邪魔させていただいて、この対象範囲と進め方については、皆さん方に合意を行って、今、地権者の割り出しをさせてもらって、予定では早ければ来年の春、遅くとも翌年までには間伐という形で。
　中身については、極力スカスカにしてくれるっていう話ですけども、要望の中では、なるべく校舎側は、木の並びの２列、３列は、ちょっと多めに減伐するような話をいただいたので、それもいわふね森林組合は OK したんで、よっぽどいい状況にはなると思いますし、これまでも教頭先生とかは、掘ってる跡はは見受けられるけども、あまり獣とかは、来たりする状況ではまずないよっていう話は。

委　員　　イノシシは、夜行性もあるからご存じだと思いますけど。

市教委　　貰ってたのは貰ってたので、フェンスていうのはもう少し相談させてもらいたいなと。

委　員　　なるべく、ゼロにはならないと思うんで、そこだけちょっと。ゼロに近づけていただきたい所が、やっぱり保護者の皆さんの意見だと思うんで。実際、山行って、緩衝

帯設けたりしても、実際は来ますわ。仕事ちょっとやってますけど、間伐しようが皆伐して、緩衝帯作ろうが来てますね。ちょっとね、獣に聞いてみないと分かりませんですけど、こっちが来ないかもしれないすけど。我々の方は必ず来ますんで。その辺がやっぱり来ないと言い切れない状況を、やっぱり潰してもらいたいなというのが、実際さっきも出てるんですよね。なんか言ってるよね。防災無線で、防災無線じゃねえな。端末でなんかやっぱ、あちこち言ってますもんね。

委　員　　こないだのメールで流れで来ましたよね。

市教委　　あと、おっしゃられたように、プールを潰して駐車場にするだとかというお話もいただいてるので、そうなればもうそれまた単費の中で、どっちがいいか。どっちが学校・校舎、地域には必要なのかとか、少しもうちょっと相談させて

委　員　　お願いする方としては補助あろうがなかろうか、ちょっとつけていただきたいのが、その辺の財政のあれもあるかもしれないんですけど、またお願いしたいと思います。すみません。

委　員　　不審者対策もあるかもしれませんですけど。だいぶ前かな、敷地内に入って、車が乗り回したことありましたよね、ニュースに。
私は、日中の不審者ってこともあれだけども、一番、朝日みどり小学校で心配してるのは、夜間に車が入って、グラウンドを走り回ったりとか、そういうことがないかなっていうのも1つ心配なんですよね。だから、門扉をちゃんとつけてくれて、車を入れないようにするとか、そういうやっぱ対策はしておいた方がいいかな。
また、実際に経験があって、勤めた学校でもう自由に車が入るようになったもんだから、SUVの大きい車でグラウンドの中を走ってまわって、直すのに大変な作業だったという、そういう経験があるので。やはり日中の不審者対策もそうですけども、誰もいなくなりますから、あの周辺。ですから、そういう夜間の対策を、やっぱり考えた方がいいかなとは思っている。

委員長　　はい。他にご質問ある方いらっしゃいますでしょうか。

委　員　　もう1つ、松の木の伐採は、検討はされますか。

市教委　　ちょっとバスとかの試走をしてみて、よっぽど支障あれば、今、現に入ってるので、前も伺ってましたので、それも検討させててもらいますので。

委　員　　はい。落ち葉じゃないけど、枝がね、下にかなり落ちてる。

委　員　　最小限のあれですよね。伐採はしてるんだろうと思うんだけど、ただあれは、だいぶ100年ぐらい経っている松なんで、珍しい松だから、保存できるものは保存してもらいたい。

委　員　　だから春先になると、枝がすごいんだよね。グラウンドとか松の下にね。子供たちは寄せないって言ってたから、それぐらい落ちてくるから、ちょっと風吹くとすごく落ちちゃうから。

委　員　　この前も伐採してもらいましたけど。

委員長　　はい。他にご質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

市教委　はい。すいません。先ほど＿＿＿＿委員の方からご質問、ご要望あった中長期的な今後の学校のイメージとかビジョンとかをっていうお話が、検討してもらえないかっていう話があったと思うんです。

それは確かに、今後長いスパンで見ていくと、やっぱ子供の数が減っているので、市内の中心部の学校ですら、人数が減ってくるとかっていうのが今の状態で見ると出てくるんです。そういうのは今後、他の地区の学校の統廃合とかもありますし、先ほど言った旧の行政区を越えての考え方とかっていうのも出てくると思うんです。そういったものは、今後検討していくことにはなるんですけれども、とりあえず、それは今後、今後の話に当然しなくちゃいけないことではあるんですけども、今回の小川小学校・みどり小学校の統合の件の委員会の中で、それを出して欲しいとかっていうことではなくて。

委　員　ではなくて。

市教委　よろしいですね。

委　員　この先。

市教委　分かりました。この先の話ですね。

委　員　さくらが 13 年から複式になるから 11 年あたりに検討するんだけども、もう 17、8 年になると、それこそ生徒が減って、さくらの統合はうやむやになるかもしれない。極端な言い方ですけど、そういうくらいな状況になってるんで、その辺の基準を作ってもらいたいと思います。

市教委　分かりました。その辺は、その先に向けてちょっと検討したいと思います。今回の統合の推進委員会の中では、議論するものとして省かせていただきますので、ご了承いただきたいと思います。

あと前回、第 6 回の統合委員会の中でお話させていただきました。校歌につきまして、その後、作詞・作曲をお願いした大滝先生にご連絡させていただきました。その段階では、特段の歌詞等の変更はないかなという感じでしたし、ご本人も本当はお伺いして、皆様にお話したいということでお話いただいたんですが、実際、村上に来られるのがお盆ぐらいになるというお話だったので、委員会に出席いただいてのご発言とか、お話伺う機会はちょっと難しいかなとは思っておりますけれども、今後、音源とかですね、そういったものを作っていただくことでお話させていただきましたので、ご了承いただきたいと思います。

あと、校旗につきましても、ひらひらついた立派な方の、業者さんが決まりましたので、今後学校の方と下地の色とか、その辺を決めていきたいというふうに思っております。

市教委　はい。また情報提供ですけども、８月１日の市報を発行予定でありますけれども、学校統合についての全市の他の動き、進捗状況ということで、掲載予定しておりますので、お知らせさせていただきます。以上です。

委員長　はい。ありがとうございました。以上で本日の議題は以上となります。皆様大変ありがとうございました。

市教委　はい。ありがとうございました。鈴木委員長、議事進行大変ありがとうございました。６番の閉会の挨拶を、副委員長の方からよろしくお願いします。

副委員長　皆さん今日も大変お疲れさまでした。報告のほうにもありましたけども、各部会での色々検討事項の方多いと思います。教育課程部会におきましては、２学期末に向けて先生方お忙しい所と存じますけれども、引き続きご検討の方お願いしたいと思います。よろしくお願いします。

庶務課さんの方も、また色々、また集まりとかあると思いますけれども、ありますかね。終わりましたか。はい。また、色々検討事項もありますし、事務局の方にも色々、うちの方から意見出してもらいましたけど、ご検討の方をひとつお願いしたいと思います。本日はお疲れ様でした。ありがとうございました。